

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 3年11月 4日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	14,904 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピー機リース料 (11月分)
購 入 先	シャープファイナンス(株)
支 出 年 月 日	令和 3年 11月 4日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

ご請求書

SHARP

2021年 9月 17日作成 0-1-5601K6016776 (1) P. 1/ 1 (45)

437-8666
静岡県袋井市新屋1-1-1

袋井市議会 自民公明クラブ 御中

(1338 5601K6016776 1339) XD5-025

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー
シャープファイナンス(株)
事務センター お客様窓口
TEL:0570-003338
【営業時間 10時~17時(土、日、祝日を除く)】



平素は、弊社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、ご確認の上お支払賜りますようお願い致します。
万一、内容にご不審な点がございましたら、お問い合わせ番号をお申し出のうえ、
右記までご連絡下さい。

ご請求金額をお支払期限【金融機関非営業日の場合は、その翌営業日】に、
右記ご指定口座より引落しさせていただきますので、
お支払期限の前日までにご入金をお願い致します。
お客様の情報を保護するため、口座番号は表示しておりません。

お問い合わせ番号	5601K6016776		
お支払期限	2021年11月3日		
ご請求金額(税込)	14,904円		
消費税額	C 8.0%	14,904円	1,104円
消費税率別 請求金額 /内消費税等			
	合計	14,904円	1,104円
(ご指定口座)	[Redacted]		

〔当月ご請求内訳〕(金額単位:円)

ご契約番号 ご契約形態	お支払開始日 期目/総回数	商品名 備 考 名 (数量)	ご請求金額 (税込)	税 率	内消費税等	備 考
5601K6016776 リース契約	2018年 7月 3日 41回/7 60回	デジタル複合機 DC-V2060CP-47 (1)	14904	C	1104	
税率 C= 8.0%			合計		1104	

下段:保守料

XD007

振込金 受取書 (兼手数料)

(取引銀行へのお問い合わせ先) 本件内を打電して下さい。

振込依頼書

科目

依頼日	年 月 日
金額	万円 円
ご依頼人	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
受取人	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
番号	(XXXXXXXXXXXX)
ご依頼人	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
手数料	円

依頼日	年 月 日	振込指定	電信扱	手数料
先方銀行	XX			金額
預金種目	口 座 番 号	XXXXXXXXXXXX		
受口座名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			
住 所	XX			
電話番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			
口 座 名	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			
住 所	XX			
電話番号	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			

上記の金額正しく取りました。
取扱店) 銀行 取扱銀行 取扱印 紙

取扱店宛ら

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同日付には、ご指摘の科目により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 3年11月22日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	184 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピーカウント料 (10月1日～10月31日分)
購 入 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)
支 出 年 月 日	令和 3年11月22日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

497-0013
 袋井市新屋1丁目1-1
 袋井市役所5F

袋井市議会 自民公明クラブ
 議員控室

0001740#



お問合せ番号：3301027988

御中

毎度格別のお引立に預り厚くお礼申し上げます。
 ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、都県名、届け日の変更は
 下記の窓口へ、「お問合せ番号」と共にご連絡をお願いします。

530-0005
 大阪市北区中之島3丁目2番18号
 住友中之島ビル 10F

富士フィルムサービスクリエイティブ
 事務サービス部

TEL:0120-069-840 (001740)
 FAX:0120-497-002

お支払約束手日	2021年11月22日
お支払方法	口座振替
金融機関名	XXXXXXXXXX
本・支店名	XXXXXXXXXX
預金種目/口座番号	XXXXXXXXXX
指定口座名	上記、お支払約束手日に口座より 引落しさせていただきます。

備考：

FUJIFILM

請求書

発行日：2021年10月27日
 請求書番号：811026-0006394

様

金額：184円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。

お問合せ番号：3301027988 電話：0120-069-840

1	料 金 項 目 / 品 名	期 間 / 送 品 日 付	枚 数 / 数 量	単 価	小 計 (円)	合 計 (円)
2	トータルサービス料金	2021/10/01-2021/10/31				168
3	ご使用合計	10/01-10/31	24	7,000	168	
4			24			
5	【代金/料金合計】					168
6	【消費税および地方消費税(10%)】					18
7	【今回ご請求額】					184
8	*ご利用機種/機械番号:DocuCentre-V 2060 CP-4T 601923					
9	2021/10/01-2021/10/31					
10	1(9211) (9187) (0) (0)					
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

15201 01008 07A 01008 07A 01 1 2
 31 1029 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH

11901040 8319232 3301027988
 01 3 001740 1

3301027988 3301027988

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同様に記号の付記により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 3年12月 3日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	14,904 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピー機リース料 (12月分)
購 入 先	シャープファイナンス㈱
支 出 年 月 日	令和 3年 12月 3日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

2021年10月17日作成 0-1-5601K6016776 (1) P. 1/1 (45)

437-8666
静岡県袋井市新屋1-1-1

袋井市議会 自民公明クラブ 御中

(1348 5601K6016776 1349) XD5-025

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー
シャープファイナンス(株)
事務センター お客様窓口
TEL:0570-003338



【営業時間 10時～17時(土、日、祝日を除く)】

平素は、弊社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、ご確認の上お支払賜りますようお願い致します。
万一、内容にご不審な点がございましたら、お問い合わせ番号をお申し出のうえ、
右記までご連絡下さい。

ご請求金額をお支払期限(金融機関非営業日の場合は、その翌営業日)に、
右記ご指定口座より引落しさせていただきますので、
お支払期限の前日までにご入金をお願い致します。
お客様の情報を保護するため、口座番号は表示しておりません。

お問い合わせ番号	5601K6016776		
お支払期限	2021年12月3日		
ご請求金額(税込)	14,904円		
消費税別	C 8.0%	14,904円	1,104円
請求金額/内消費税等			
(ご指定口座)	合計	14,904円	1,104円

〔当月ご請求内訳〕(金額単位:円)

ご契約番号 ご契約形態	お支払開始日 回目/総回数	商品名 機種名 (数量)	ご請求金額 (税込)	税率	内消費税等	備 考
5601K6016776 リース契約	2018年 7月 3日 42回/ 60回	デジタル複合機 DC-V2060CP-47 (1)	14904	C	1104	
税率 0-8.0%			合計	14904	1104	

下段:保守料

XD907

振込金 受取書 (兼手数料)

(取引銀行へのお願い)
太枠内を打記して下さい。

* 振込依頼書 *

依頼日 年 月 日

金額 * 百 万 * 千 * 円 *

先方銀行

受取人

番号

依頼人

手数料

依頼日 年 月 日 振込指定 電信扱 手数料

先方銀行

預金種目

口座名

住所

電話番号

口座名

住所

電話番号

科目	金額	千	百	十	円
内 振込					
金	14,904	14	904		
内					
計	14,904	14	904		

記の金額正に
取りました。
(振込)

取振銀行 取振印

取振銀行 取振印

(取振店保存)

記号	お支払い金額	お預かり金額	繰上引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同日付には、ご指摘の科目により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 3年12月20日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	3,796円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピーカウント料 (11月1日～11月30日分)
購 入 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)
支 出 年 月 日	令和 3年12月20日 /

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-0013
 袋井市新屋1丁目1-1
 袋井市役所5F
 袋井市議会 自民公明クラブ
 議員控室

毎度格別のお引立に預り厚くお礼申し上げます。
 ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、部課名、肩付日の変更は
 下記の窓口へ、「お問合せ番号」と共にご連絡をお願いします。

530-0005
 大阪市北区中之島3丁目2番18号
 佐友中之島ビル 10F

富士フィルムサービスクリエイティブ
 事務サービス部

御中

0001785#


お問合せ番号: 3301027988

TEL:0120-069-840 (001785)
 FAX:0120-497-002

お支払約束手	2021年12月20日
お支払方法	口座振替
金融機関名	
本・支店名	
預金種目/口座番号	*****
指定口座名	※お支払約束手日に口座より引落しさせていただきます。

【お知らせ】
 消耗品受注/配送業務は、年末12/29までとなりますので、
 お早めにご用命ください。

備考:

FUJIFILM

請 求 書

発行日: 2021年11月26日
 請求書番号: 811125-0006359

様

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



※請求金額 3,796円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。

お問合せ番号: 3301027988 電話: 0120-069-840

1	料金項目/品名	期間/通金NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2021/11/01-2021/11/30				3451
2		1枚あたり 1000枚分	493	7.00	3451	
3	ご使用合計		493			
4						
5	【代金/料金合計】					3451
6	【消費税および地方消費税(10%)】					345
7	【今回ご請求額】					3796
8						
9	※ご利用機種/機械番号: DocuCentre-V 2060 CP-4T		601923			
10		2021/11/01-2021/11/30				
11	1(9704)(9211)(0)(0)					
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

15201 01008 07A 01008 07A 01 1 2 11901040 8319232 3301027988 3301027988 3301027988
 30 1130 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH 01 3 001785 1

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同日付には、ご指摘の科目により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 1月 4日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	14,904 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピー機リース料 (1月分)
購 入 先	シャープファイナンス㈱
支 出 年 月 日	令和 4年 1月 4日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

ご請求書

SHARP

2021年11月17日作成 O-1-5601K6016776 (1) P. 1/ 1 (45)

437-8666
静岡県袋井市新屋1-1-1

袋井市議会 自民公明クラブ 御中

(1302 5601K6016776 1303) XD5-025

102-0083
東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー
シャープファイナンス(株)
事務センター お客様窓口
TEL:0570-003338
【営業時間 10時～17時(土、日、祝日を除く)】



平素は、弊社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、ご確認の上お支払賜りますようお願い致します。
万一、内容にご不審な点がございましたら、お問い合わせ番号をお申し出のうえ、
右記までご連絡下さい。
ご請求金額をお支払期限【金融機関非営業日の場合は、その翌営業日】に、
右記ご指定口座より引落しさせていただきますので、
お支払期限の前日までにご入金をお願い致します。
お客様の情報を保護するため、口座番号は表示しておりません。

お問い合わせ番号	5601K6016776		
お支払期限	2022年1月3日		
ご請求金額(税込)	14,904円		
消費税別	C 8.0%	14,904円	1,104円
請求金額 /内消費税等	合計	14,904円	1,104円
(ご指定口座) [REDACTED]			

【当月ご請求内訳】 (金額単位:円)

ご契約番号	お支払開始日	商品名	ご請求金額	税率	内消費税等	備考
ご契約形態	前日/総回数	機種名 (数量)	(税込)			
5601K6016776	2018年 7月 3日	デジタル複合機	14904	C	1104	
リース契約	43期/60期	DC-V2060(P-4T) (1)				
税率 C=8.0%			合計		1104	

下段:保守料

XD007

振込金 受取書

依頼日 年 月 日

金額 万円 千 円

方銀行

受取人

支店

手数料

記の金額正に
取りました。
(振込)

取扱銀行
取扱印

(取付書等へのお願い)
文中内容に訂正して下さい。

振込依頼書

依頼日 年 月 日 振込指定 電 價 扱 手数料

先方銀行

預金種目

口座名 (フリガナ)

住所

電話番号

手数料

取扱銀行
取扱印

記号	お支払い金額	お預かり金額	繰上引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明
 AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とするに際して受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 したがって、右が同日に同じ日付の記号により表示されます。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 1月20日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次


項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	415円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピーカウント料 (12月1日～12月31日分)
購 入 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)
支 出 年 月 日	令和 4年 1月20日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-0013
 袋井市新屋 1丁目1-1
 袋井市役所 5F
 袋井市議会 自民公明クラブ
 議員控室

御中

0004476#

 お問い合わせ番号：3301027988

毎度格別のお引立に預り厚くお礼申し上げます。
 ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、部課名、届け日の変更は
 下記の窓口へ、「お問い合わせ番号」と共にご連絡をお願いします。

530-0005
 大阪市北区中之島3丁目2番18号
 住友中之島ビル 10F

富士フィルムサービスクリエイティブ
 事務サービス部

TEL:0120-069-840 (004476)
 FAX:0120-497-002

お支払約束手	2022年01月20日
お支払方法	口座振替
金融機関名	XXXXXXXXXX
本・支店名	XXXXXXXXXX
預金種目/口座番号	XXXXXXXXXX
指定口座名	上記のお支払約束手に口座より 引落しさせていただきます。

【お知らせ】
 消耗品受注/配送業務は、年末12/29までとなりますので、
 お早めにご用命ください。

備考：


FUJIFILM

請 求 書

発行日：2021年12月24日
 請求書番号：811223-0008600

様

今回ご請求額 415円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。

お問い合わせ番号：3301027988 電話：0120-069-840

1	品名	期 間	品 番	枚数/数量	単 価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料	2021/12/01-2021/12/31	1000052	54	7.00	378	378
2	ご使用合計			54			
3	代金/料金合計						378
4	今回ご請求額						415
5	*ご利用機種/機械番号:DocuCentre-V 2060 CP-4T 601923						
6	1(9758)(9704)(0)(0)						

15201 01008 07A 01008 07A 01 1 2 11901040 8319232 3301027988 3301027988 3301027988
 31 1228 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH 01 3 004476 1

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明
 AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とするに際して受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 したがって、右が同様に、ご請求の残高に、ご記入ください。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 1月31日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 高木 清隆

項目 (該当項目に○印)	① 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金額	5,880 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	■ 会派視察研修 (令和4年2月2日実施) 手みやげ代 手みやげ 5,880円 (会派長立替) ■ 目的 再生エネルギーについての研修及び現地視察 ・市役所内研修 (午前) (株)バイオフードサイクル及びアーバンエナジー(株)の事業 説明 ・現地視察研修 (午後) 牧之原バイオマス発電所 (牧之原市) ■ 参加者 高木清隆・寺田 守・山田貴子・鈴木弘睦・戸塚哲夫 村井勝彦・太田裕介・鈴木賢和・黒岩靖子・佐野武次
購入先	袋井市高尾町3-17 マドレーヌ屋
支出年月日	令和 4年 1月31日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

マドレーヌ屋

ROUND TABLE

0001-0001
会計日：2022/1/31

領収書

お蔭公明クラブ様

領収金額

¥6,880-
(8%軽減対象 ¥5,880)
(内消費税等 ¥435)

上記正に領収いたしました

お菓子代として

ROUNDTABLE

静岡県袋井市
高尾町3-27

TEL：0538-42-0117

担当者:

領収書No:000120220131183755158

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 2月 3日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩ 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	14,904 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピー機リース料 (2月分)
購 入 先	シャープファイナンス(株)
支 出 年 月 日	令和 4年 2月 3日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-8666
静岡県袋井市新屋1-1-1

袋井市議会 自民公明クラブ 御中

(1316 5601K6016776 1317) XD5-025

102-0083
東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー
シャープファイナンス(株)
事務センター お客様窓口
TEL:0570-003338
【営業時間 10時~17時(土、日、祝日を除く)】



平素は、弊社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、ご確認の上お支払賜りますようお願い致します。
万一、内容にご不審な点がございましたら、お問い合わせ番号をお申し出のうえ、
右記までご連絡下さい。

ご請求金額をお支払期限【金融機関非営業日の場合は、その翌営業日】に、
右記ご指定口座より引落しさせていただきますので、
お支払期限の前日までにご入金をお願い致します。
お客様の情報を保護するため、口座番号は控えておりません。

お問い合わせ番号	5601K6016776		
お支払期日	2022年2月3日		
ご請求金額(税込)	14,904円		
消費税率別 請求金額 /内消費税等	C 8.0%	14,904円	1,104円
合計	14,904円		1,104円

(当月ご請求内訳) (金額単位:円)

ご契約番号 ご契約形態	お支払開始日 回目/総回数	商品名 機種名 (数量)	ご請求金額 (税込)	税 率	内消費税等	備 考
5601K6016776 リース契約	2018年7月3日 44回/60回	デジタル複合機 DC-V2060CP-4T [1]	14904	C	1104	
税率: C 8.0%			合計		1104	

下段・保守料

XD007

振込金 受取書
(兼手数料)

依頼日 年 月 日

金額 万円 千円 円

先方銀行

受取人

番号

依頼人

手数料

記の金額正に
取りました。
(取店)

銀行
支店
(取店→依頼人)

取扱銀行
取扱印
印 紙

(取引銀行へのお問い合わせ)
本枠内を打電して下さい。

振込依頼書

依頼日 年 月 日 | 振込指定 | 電 價 扱 | 手 数 料

先方銀行

預金種目

口座番号

住所

電話番号

口座名

住所

電話番号

金額

現金

内出金

取

20,000

5,000

2,000

1,000

500

100

01000

00

10

5

1

00

00

合計

00

つり戻

取扱銀行
取扱印

(取扱店保存)

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF✓ 利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同日付記は、ご指摘の科目により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 2月18日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 高木 清隆

項 目 (該当項目に○印)	① 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	39,050 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	■ 会派視察研修 (令和4年2月2日実施) バス借り上げ代 バス借り上げ料 38,500円 (袋井→牧之原・往復) 振込手数料 550円 ■ 目 的 再生エネルギーについての研修及び現地視察 ・市役所内研修 (午前) (株)バイオフードサイクル及びアーバンエナジー(株)の事業 説明 ・現地視察研修 (午後) 牧之原バイオマス発電所 (牧之原市) ■ 参加者 高木清隆・寺田 守・山田貴子・鈴木弘睦・戸塚哲夫 村井勝彦・太田裕介・鈴木賢和・黒岩靖子・佐野武次
購 入 先	掛川市大池 812-1 (株)第一通商 ライフバス
支 出 年 月 日	令和 4年 2月18日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

請求書

発行日： R4/2/2

請求No： 00002430

株式会社第一通商 ライフバス

〒436-0043 静岡県掛川市大池812-1

TEL: 0537-23-6226

FAX: 0537-22-8520

担当者： 

袋井市議会 自民公明クラブ 様

ご請求金額

¥ 38,500

No	日付	台帳No 団体名	行き先 項目名	売上単価	数量	売上金額 消費税	手数料額	請求金額
1	02/02 ~02/02	005479 袋井市議会 自民公明 クラブ	袋井⇄牧之原 貸切バス代(小型バス)	35,000	1	35,000 3,500	0	38,500

※印は軽減税率対象

10%対象	内消費税	38,500 3,500	0	38,500
8%対象	内消費税	0 0	0	0
	非課税計	0	0	0
合計	内消費税	38,500 3,500	0	38,500

毎度お引き立て誠にありがとうございます。

お支払は、お手数ですが、下記の弊社取引銀行までお振込みをお願い申し上げます。

取引銀行

ご利用明細

銀行

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号			082
04:02:18				
銀行番号	店番号	科目	口座番号	
お取扱店	お取引内容	お取引金額		
	お引出し	¥38,500		
お取扱枚数	*****			
	おつり	残	高	
キャッシング	手数料	時刻	お取引できない場合	
	¥5500851	0004		
お振込先明細ご案内	カ)タ`イイチツウシヨウ 様 シ`ミンコウメイクラブ` 様 TEL			

06.520.38 ⑩ (裏面もご覧ください)

(様式 2)

確認	会派代表者	経理責任者	供覧	議長	副議長	局長	主幹	係長	係

調査研究・研修計画書

令和3年12月28日

袋井市議会議員 戸塚 哲夫 様

会派名 自民公明クラブ
氏名 高木 清隆

調査研修 参加者氏名	高木 清隆 戸塚 哲夫 鈴木 弘睦 佐野 武次 村井 勝彦 山田 貴子 寺田 守 黒岩 靖子 鈴木 賢和 太田 裕介 <p style="text-align: right;">《 計 10名 》</p>
出発・帰着	令和4年2月2日(水) ~ 令和4年2月2日(水) <p style="text-align: right;">《 日帰り 》</p>
調査研究 研修先	1:袋井市役所にて アーバンエナジー社が取り組んでいる、廃棄物を利用した循環型サービス事業、及び、エネルギー地産地消事業への取り組みについて 2:牧之原バイオマス発電所にて 食品系産業廃棄物処理からバイオマス発電所の運営に至る取り組みについて 午前10時00分 ~ 午前11時30分 市役所第1委員会室にて ~ オンラインでの机上講習 移動(車中食) 午後1時30分 ~ 午後3時00分 牧之原バイオマス発電所にて ~ 発電所見学
概算費用	マイクロバス・運転手代 38,500 円

※ 視察工程表を添付してください。

(様 式 2)

調査研究・研修の目的及び市政との関連性

(調査研究先・研修先ごとにそれぞれ記入)

現在、袋井市においては、中遠クリーンセンターのごみ処理限界回避に向け、ごみ減量化に向けた取り組みの協議がなされている。この取り組みにおける、家庭系ごみ減量化策において、生ごみについては大型ごみ処理機の導入が検討されている。また近年においては、脱炭素社会に向け、廃棄物発電への取り組みに関心が高まっている。

このことから、食品ロスの問題が注視される中、肥化以外の再利用に向け、地方創生を視野に取り組んでいるバイオマス発電所、その建設に至った経緯と運営について研修し、袋井市における、ごみ減量化施策の一助としたい。

令和4年度 自民公明クラブ 視察研修日程

視察研修日時 令和4年2月2日(水) 午前10時00分～午後4時10分

研修場所 袋井市役所5階 第1委員会室 及び 牧之原バイオマス発電所

袋井市役所5階 第1委員会室にて ～ 机上研修

10:00～11:00 Jバイオ 事業説明(Web 説明)

11:00～11:20 アーバンエネルギー事業説明

11:30 ～ 昼食

12:15 ～ 移動 袋井市役所⇒牧之原バイオマス発電所へ、約1時間を想定

牧之原バイオマス発電所にて ～牧之原市白井749-20 (白井工業団地内)

13:30～15:00 アーキエネルギー社事業説明・バイオマス発電所視察

15:10 ～ 牧之原バイオマス発電所 ⇒ 袋井市役所へ

16:10 ～ 袋井市役所着・解散

(様式3)

確認	会派代表者	経理責任者
		

供覧	議長	副議長	局長	主幹	係長	係
						

調査研究・研修報告書

令和 4年 2月14日

袋井市議会議員 戸塚 哲夫 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 高木 清隆

参加議員名	戸塚 哲夫・鈴木 弘睦・佐野 武次・村井 勝彦 山田 貴子・寺田 守・黒岩 靖子・鈴木 賢和 太田 裕介・高木 清隆 <p style="text-align: right;">《 計 10名 》</p>
期 間	令和4年2月2日(水)～令和4年2月2日(水) <p style="text-align: right;">《 日帰り 》</p>
調査研究研修先	1:袋井市役所にて アーバンエナジー社が取り組んでいる、廃棄物を利用した循環型サービス事業、及びエネルギー地産地消事業への取り組み等について 2:牧之原バイオマス発電所にて 「食品リサイクルと地方創生の融合」を目指し、食品系産業廃棄物処理からバイオマス発電所の運営に至る取り組みについて
考察特記事項	

(様式3)

調査研修 期 間	令和4年2月2日(水)～ 令和4年2月2日(水)	参加者 議員名	高 木 清 隆
1:JFE エンジニアリング株の取り組みについて			
① 2003年、日本鋼管と川崎製鉄が合併し、JFE エンジニアリングが発足。 ② 世界が、持続可能な社会実現に目標を定める中、資源循環型社会の形成を後押しするべく、食品廃棄物をバイオマス発電により電気にリサイクルする取り組みや、下水汚泥、し尿、浄化槽汚泥、生ごみを資源とする複合バイオマスエネルギー化施設の建設・運営等に取り組んでいる。			
2:アーバンエナジー(株)の取り組みについて			
① 「くらしの礎を創る、くらしの礎を担う」のコンセプトに、都市ごみや再生可能エネルギーを用いた発電事業において、企画からプラントの設計・建設・事業運営まで、グループで連携し、ワンストップサービスを提供している。			
3:(株)Jバイオフードリサイクルの取り組みについて			
① 微生物の働き(メタン発酵)によって、食品廃棄物からバイオガスを発生させ、再生可能エネルギーとして発電し、電力を供給するサービスを展開。			
② 取り組みの特徴 ア・食品廃棄物を焼却処分しないことで、CO ₂ 排出量を削減 イ・発酵不適物は分別して、サーマリサイクルへ ウ・グループ会社が協働し、一貫したサービスを展開し、排出事業者のCSRの取り組みをサポート。 エ・排出事業者に食品廃棄物から得られた電力を、アーバンエナジー(株)を通じて、還元する、「創電割」対応。			
③ 発電量約 1,100kWh/年(一般家庭の約 3,000 世帯へ分の年間使用料電力相当)には、受け入れ量80ト/日が必要とのこと			
④ 仙台市は、40ト/日のプラントで稼働予定、約20万人の人口が必要とのこと。 豊橋市、長岡市は、65ト/日のプラントで稼働、約人口30万人。 このことから、広域的な取り組みも必要。			
4:アーキエナジー(株)の取り組みについて～牧之原バイオマス発電所			
① 施設概要 発電量:650kw/時(発電機325kw×2台) 年間、約600世帯分の電力供給が可能 処理量:日糞80ト 設備能力:産業廃棄物～食品廃棄物 静岡県を中心に、食品工場から回収した廃棄物は、固形・液状・汚泥状の3種類に分別 固形は、野菜・魚・肉などの残渣 液状は、乳製品の加工工場などの廃液 汚泥状は、プリン・ゼリーの残渣、茶葉を利用した茶殻 ② アーバンエナジー(株)を通じて、排出事業者に売電 ③ 牧之原市への進出理由			

牧之原市においては、東日本大震災の発生後、近隣にある浜岡原子力発電所の永久停止を求める一方、「バイオマスタウン構想」の推進に向け、太陽光をはじめ風力やバイオエネルギーの活用に取り組んでいることから、食品リサイクルも、1つのモデルケースになることを目指したこと。

- ④ 総事業費は、18億円、食品残渣の中間処理施設及び発電施設の建設費
- ⑤ 損益分岐点 40ト/日が3最低限必要 水分の高い(703~78%)の残渣が必要
- ⑥ 業務(中間処理事業) 現業にて、85%を対応、15%は外部委託
廃棄物、汚水処理に費用が掛かる
- ⑦ 事業の計画 ~ 地方創生事業の観点
 - ・原料収集から生産物の消費までを、完全に「地産地消」で行っている
 - ・補助金等を一切使わず、全額、民間機関を主体で行うことで、「ファイナンス面での地産地消」をも実現
 - ・工事や完成後の運営についても、可能な限り地元企業に依頼し、地域経済の活性化に寄与

5:各事業者の取り組みから見えてきたこと

- ① 食品リサイクルの必要性について
 - ア・全国における食品ロスは、年間500万トンから800万トンに上っている
 - イ・農林水産省・環境省・消費者庁において、「無駄」を制御すべく、食品リサイクル法の制定(平成12年)はじめとする様々な対策・啓蒙活動に取り組んでいるが、全国で発生している食品廃棄物は、年間1,700万トン、うち、1,300トンは焼却される一方で、再利用されているものは、400万トンに留まっていること
- ② 食品廃棄物を利用したバイオマス発電のメリットについて
 - ア・燃料の元になる食品廃棄物は、食品工場などから処理費を徴収して収集できることから、木質バイオマスなどの他のバイオマスエネルギーに比べると、燃料費(バイオマス製造コスト)の負担が少なく済むため、売電による収益性は高いこと
- ③ 現状の課題について
 - ア・電力の固定価格全量買取制度(FIT)が開始される中、バイオマス発電所の計画が策定されてきたが、その多くが、農家の家畜糞尿や地方自治体の下水処理汚泥などを原料とするものであり、食品残渣を原料とする計画は皆無であったこと
 - イ・食品残渣については、市や県を通じて、食品リサイクルを所管する、農林水産省、廃棄物を所管する環境省、FITを所管する経済産業省との横断的な折衝が必要こと
 - ウ・食品廃棄物由来のバイオマス発電の案件が少ないことから、案件に対する金融機関の理解が進んでいないことから、発電所建設に必要な額の資金を調達することが容易ではないこと
- ④ 地方創生の流れ
 - ア・地方創生・地産地消の実現に向け、「地域貢献型」を基本とする計画づくりが可能こと
 - イ・事業性や経済効果だけを追求するのではなく、単純作業への障害者雇用や、環境教育の場としての社会見学受け入れのための施設内導線などを配慮した計画づくりが可能なこと

⑤ 今後の取り組みについて～さらなる循環型社会に向けて

- ア・メタン発酵後の残渣を加工した、肥料効果の高い、有機堆肥及び堆肥液への取り組み
- イ・下水汚泥を利用した、バイオマス発電事業への参画
- ウ・一般廃棄物(事業系)の受け入れに向けての協議の必要 ～ 市の認可が必要
- エ・家庭ごみについて、中間処理におけるハードルが高く、市民の更なる分別への取り組みが必用

考察:地域循環型社会の形成に向けた今後の取り組みについて

- ① 主体的に取り組むべき方策を網羅的に整理
資源循環的な再利用がある、廃棄物・循環資源として、食品残渣・プラスチック・剪定枝・雑かみの4つをピックアップし、課題と対応策案等を今一度、整理し、主体ごとに取り組むべき方策を網羅的に整理しすることが必要では。
- ② 地域循環型社会の形成に向けた地域協議会の設立
市が主導的な役割を担いながら、市内関係団体等との連携による、資源循環型社会の形成に向けた構想や事業実施計画づくりに取り組むと共に、市内関係団体との連携体制の構築に取り組むことが必要では。
- ③ 推進モデル地区の選定
既存の施設を活用し、エコタウン、バイオマスタウンの拡充に絡めながら、具体的な推進を図るべく、モデル地域の構築が必要では。
- ④ 広域連携による、圏域における資源循環型社会の形成
現行の厳しい財政状況をかながみると、単独での補助金に依存する循環システムの構築は厳しい状況にあることから、民間事業者を取り込み、取り組み事例を参考に、各地域の多様な関係者の連携や創意工夫により、広域連携による資源循環型社会の構築に向けた取り組みが必用では。
- ⑤ カロリーリサイクル社会の構築に向けた調査研究
SDGs への取り組みを推進していくうえでは、食品残渣を収集し、バイオマス発電に取り組む事業については、民間事業者の事業展開を注視しつつ、調査研究に取り組んで行く必要があるのでは。

(様式 3)

調査研修 期 間	令和 4年 2月 2日 ～ 令和 4年 2月 2日	参加者 職員名	鈴木 弘隆
<p style="text-align: center;">調査研究・研修結果及び所見</p> <p style="text-align: right;">(参加職員それぞれが記入)</p> <p>令和4年2月2日 10:00～ 第一委員会室・牧之原バイオガス発電所</p> <p>JFEエンジニアリング会社概要</p> <p>JFEエンジニアリングは、エネルギーの地産地消や地域活性化を目的に、全国の自治体と連携しながら地域新電力事業を拡大している 2017年4月に設立、スマートエナジー磐田を皮切りに現在6つの自治体と連携。</p> <p>電力の供給先は主に高压の公共施設や民間企業等が対象で、一部の地域新電力では低圧の家庭・商店・事務所等へも供給してる。</p> <p>再生可能エネルギー由来の電力の地産地消推進だけでなく地域全体のエネルギー利用の最適化を実現する地域エネルギーサービス事業者として地域の環境・エネルギー課題解決に取り組んでいる事業所でした。</p> <p>Jバイオフードリサイクル横浜工場 WEB 概要</p> <p>食品廃棄物の再生利用の推進や環境に優しいエネルギーの創出を目指し JFE グループと JR 東日本グループにより 2016年8月に設立。WEB 視察先の横浜工場は横浜市鶴見区にあり 2018年8月より食品廃棄物を主に JR の経営する商業施設からの食品廃棄物（全体の25%）の受け入れ処理を行っている。総工費29億円で補助金ゼロでも10年で事業改修する計画には驚いた。</p> <p>横浜工場での事業内容は、従来では肥料・飼料としての利用が難しく焼却処分されていたプラスチックや割りばし爪楊枝等の混入している食品廃棄物等を受け入れし、機械的に有機物のみを分別。その有機物をメタン発酵によってメタンを発生させ発生したメタンを発電機で電気に変えている。施設内で発電した電力は固定価格買い取り制度（FIT）を活用して売電。</p> <p>従来、焼却処分により発生していたCO₂を年間5千トン削減、地球温暖化防止に貢献している。また、一日に発電する電気は一般家庭約3,000世帯に相当する量（日量約8</p>			

0tも食品残差)で新電力会社から市内契約者に売電している。施設では、食品廃棄物をメタン発酵することにより発生したメタンをガスエンジンで発電し電気を生み出し、これにより再生可能エネルギーの割合拡大に貢献。また食品廃棄物をメタン発酵することにより微生物によって廃棄物が分解、減容化されているので廃棄物の削減にも貢献している。

牧之原バイオガス発電所概要

事業は静岡県と牧之原市のバイオマスタウン構想の推進として官民連携にて新たな食品サイクルループのモデル事業としてバイオガス発電施設の運営を行っている。受け入れ対象は産業廃棄物の中の食品廃棄物を三重県から静岡県全域から日量最大80tを受け入れバイオガス発電を行っている。廃棄物の受け入れは包装容器などの廃プラスチックや木や紙や金属などと一緒に搬入され、それらを自動化にて分別し食品のみをメタン発酵しバイオガスを発生させそのガスを燃料とし発電を行っている。

最大日量120t平均処理量は50～60t、カロリーサイクルに取り組んでいる。

所見

今回WEBと現地を交えて3事業所の視察研修を行った。

食品系廃棄物バイオマスに係る資源化物が集まるかは地域における需要が第一で競合する他の処理方法との価格差や流通など処理する方法として資源物を出す側へのインセンティブが重要と感じた。

しかし、バイオマスのカーボンニュートラルという特長による温暖化対策として有効性や、固定価格買取制度(FIT)などの支援策の継続と充実が事業が国内で拡大するかの鍵を握っている。

地域としてのメリットは産業創出効果や雇用効果が高ければ、バイオマスの資源化利用に踏み切る価値はあると考える。

そのため、事業化において地域ブランド化による優位性や行政からの支援。住民の協力と理解が進めば事業の実施可能性も高まるだろう。

ゼロカーボン宣言を行った袋井市としても産業環境部や企画部・財政部などで取り組みのひとつとして検討する事業であると思う。

私としても今後研究を深めて行きたい。

調査研修 期 間	令和 <u>4</u> 年 <u>2</u> 月 <u>2</u> 日 ~	報告者 氏名	佐野武次
	令和 年 月 日		

調査研究・研修結果及び所見 (参加職員それぞれが記入)

① 脱炭素社会に向けた廃棄物発電への取組み状況について。

ア. アーバンエナジー (株) の事業概要の説明

アーバンエナジー (株) は、JFEエンジニアリング (株) の子会社で、横浜市に本社を置き、都市ごみを用いた廃棄物発電やバイオマス発電施設をはじめ、太陽光・風力などの再生可能エネルギーを活用した発電事業を全国的に展開している。

ごみ処理の減量化にも繋がるバイオマス発電については、現在、人口30万人都市である長岡市や豊橋市において施設を建設中であり、20万トン程度のごみ量でも発電事業を展開することは可能であるとの事であった。また、事業収入については、廃棄物処理手数料が3分の2で、残りの3分の1が売電収入とのことである。

イ. (株) Jバイオフードリサイクルの事業概要の説明 (リモート)

(株) Jバイオフードリサイクルは、横浜市においてJFEグループとJR東日本との協業により、食品廃棄物からバイオガスを発生させ、再生可能エネルギーとして発電を行い、電力供給事業を展開している企業である。

施設の総事業費は29億円、食品廃棄物の受け入れ量は1日当たり80トン、発電量は年間約1,100万トンで、この施設におけるCO2の削減量は年間約5,500トンとされている。

ウ. 牧之原市バイオ発電プラントの現地視察

本施設は、2017年3月に(株)ゲネシス [プロジェクトを企画運営するアーキエナジー (株) の連結子会社] により、食品廃棄物を発酵させバイオガス発電【食品残渣⇒中間処理(発酵⇒発電⇒売電)⇒堆肥の活用】を行い、食品残渣を活用したカロリーリサイクルを推進している。

総事業費は20億円、年間発電量は400万KWHで、牧之原市の1,100世帯分の電力に相当する発電量を擁し、年間の売電収入は1億5千万円となっている。建設にあたっては、牧之原市が進めている「エネルギータウン構想」も後押しとなり、工業団地内の一画で操業していた。

原料である食品残渣は、賞味期限を過ぎた飲料や弁当・菓子類などの産業廃棄物を主体としており、本県や愛知県・岐阜県・神奈川県・東京都より搬入している。家庭ごみなどを含む一般廃棄物の搬入については、現在協議中との事である。

工場内においては、プラスチック類と発酵用原料である食品残渣が、機械で自動的に仕分けされていたが、段ボール梱包した原料の仕分けに当たっては、やはり人手を掛けていた。また、こうした類の工場独特の臭気については、地元と協議し臭気指数を10以内としていたものの、敷地内において臭気は若干感じた。(地元からの苦情は、現状ない。)

【所見】

二酸化炭素の削減やSDGsの推進など、環境改善やごみ処理量の減量化にも繋がる食品残渣等を活用したバイオマス発電は有用であるが、事業化に向けては、発電に必要な相当量の残渣を搬入する必要があることから、本市単独での導入は、費用対効果の面からも事業化は難しいと感じた。なお、広域的に原材料を確保できれば可能ではあるものの、立地に当たっては、特に臭気や排水などの環境面について、地域感情にも十分配慮する必要がある。また、プラス面としての地域貢献策として、災害時における地元への電力の優先供給の可能性についても、電力の固定価格買取制度【FIT】の面から、現状では、難しいとであったが、蓄電池等を活用した避難所等への優先送電など、様々な面から、地域貢献方策を検討している姿は共感できた。

年間2000万トンと言われる、我が国の食品残渣を活用したバイオマス発電については、前述した企業などが全国で事業化することを計画しているものの、工程の過程で出る発酵材の液を活用した堆肥は、農家の減により必要量は減っている。反面、有機農

(様 式 3)

法の推進をはじめ、食品リサイクル推進の観点から、今後、バイオガス発電のニーズは高まる可能性もあると感じるが、前述したように、地域の環境保全に対しては十分な技術的対応等が求められる。

調査研修 期 間	令和4年2月2日 ~ 令和4年2月2日	報告者 氏名	自民公明クラブ 村井勝彦
-------------	------------------------	-----------	-----------------

調査研究・研修結果及び所見 (参加議員それぞれが記入)

1 研修結果

(1) 廃棄物を活用したエネルギー地産地消事業

アーバンエナジー社が取り組む会期物を活用した循環型サービス事業の概要及びジャパンフードリサイクル社が取り組むバイオガス発電事業について説明を受けるとともに、リモートによる発電の状況等を視察した。

ア 食品等のリサイクルも目的としたバイオガス発電の概要

- * 食品の廃棄物を受け入れ、破砕等の前処理を行い、バイオガスを活用し発電(1,100 kWh/年)し、その電力を事業所に低廉な価格で売電する事業。
- * 売電に必要な食品の廃棄量は、80t/日程度であり、周辺の食品関係事業者やホテルなどから、廃棄する食品を受け入れている。
- * 受け入れする場合の搬入料は一般廃棄物:23円/kg、産業廃棄物:30~40円/kgであり、多少割高となっているが、発電した電力等を低廉な価格で売電している。
- * アーバンエナジー社は、地産地消比率の向上、CO2の削減、公共料金の引き下げなどを目的として、食品残渣等を活用したバイオガス発電や太陽光発電、清掃工場の可燃ごみの焼却による発電などを行い、電力の地産地消事業を手掛けている。

イ 所見

- * 本市においても、可燃ごみの削減は喫緊の課題であり、特に、食品残渣等のリサイクル等は避けて通れない問題である。このことから、可燃ごみ等を活用した再生可能エネルギーの研究は必要不可欠である。
- * 食品残渣等を活用したバイオガス発電については、食品残渣等の搬入量が最低でも日量40t程度必要となることから、本市がバイオガス発電を検討する場合は、広域連携が必要である。また、広域とする場合については、最低でも人口20万人圏域で事業を行う必要がある。
- * アーバンエナジー社が手掛ける事業については、国などからの補助金を活用することなく、PFI(20年)などを活用する方式を採用していることから、今後、導入に向けた調査研究を行ってはどうかと考える。

(2) 牧之原バイオガス発電事業の概要

ア 経緯

太陽光発電、風力(地上・洋上)発電など再生可能エネルギーについて積極的に取り組む牧之原市からの誘致を受け、牧之原市の工業団地内に食品残渣等を原料とする「バイオガス発電事業所」開設した。

イ バイオガス発電施設の概要

- ・発電量:650kW/時(発電機:325kW*2基)
- ・食品残渣等搬入量:約40t/日(静岡県内・近隣県事業者の一般廃棄物を受け入れ)
- ・施設設置事業費:約18億円
- ・食品残渣搬入料:30円/kg

ウ 施設の特徴

- ・食品残渣等については、弁当など容器に入ったままの搬入が可能
- ・再生可能エネルギーとしてCO2の発生の抑制するとともに、処理工程から発生する残渣を活用し、有機肥料を生産し、地元茶農家等に供給している。
- ・発電した電力については、事業者等に低廉な価格で売却している。

エ 所見

- * 生ごみゼロエリアとして、ごみの減量に貢献し、広域的な取り組みをしている。また、牧之原市の給食センターの食品残渣等の一部を受け入れ、かつ、地元雇用も積極的に行い、地域貢献にも寄与している。
- * 下水道汚泥によるバイオガス発電等について伺ったところ、搬入量の問題、肥料化における重金属の混入などからリサイクルを行うには多くの課題があるとのことであった。

調査研修 期 間	令和4年2月2日～ ～令和4年2月2日	参 加 者 議 員 名	山 田 貴 子
調査研究・研修結果及び所見(参加議員それぞれ記入)			
2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることが必要とされています。			
袋井市は、「人と自然にやさしい環境をみんなで創り守り育てるまちふくろい」の実現と、「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、市民と事業者の皆様と一丸となって全力で取り組むことを宣言いたしました。			
その一環になれば良いと思う研修でした。			
コロナ禍ですので、午前中は第1委員会室にてリモートでの講習を受けました。			
アーバンエナジー㈱より講師がお見えになり、説明を受けました。			
アーバンエナジー㈱はJFEエンジニアリングの100%子会社で新電力会社として2013年12月に設立されました。			
都市ごみや再生可能エネルギーを用いた発電事業において、企画からプラントの設計・建設事業運営まで、提供しています。			
エネルギーをお客様へつなぐをもつとに持続可能な社会の実現を目指しています。			
エネルギーの地産地消事業・再生可能エネルギーゆらいの電力販売・廃棄物を利用した循環型サービス・多拠点一括エネルギーネットワークサービスを行っています。			
今回廃棄物発電について研修しました。			
JFEグループつまりバイオフードリサイクルの略で地球環境にやさしい食品リサイクル食品廃棄物を焼却処分しないことで2酸化炭素排出量を削減。			
微生物の働きで食品廃棄物からバイオガスを生成し、その燃料で電力を創出します。			
つまり再生可能エネルギーとして発電し、食品廃棄物から得られた電力を還元するオプションサービスをしています。地産電力を区域で消費電力の地産地消を行っています。			
総工費29億円で静岡県に建設する予定は今のところ無いとのことでした。			
午後から牧之原バイオマス発電所に向かい食品系産業廃棄物処理からバイオマス発電所の運営に至る取り組みについて研修してきました。			
最初にバイオガス発電所の仕組みと人の体の共通点の説明を受けました。			
人の体の口の部分は、バイオガス発電所では、前処理工場の中分別機や破碎機・摩さい機・液体ピットの役割で、胃の部分は酸発こう槽で酸生成に当たり、腸の部分は発酵タンクや消化液タンクにピットの役割で、胃の部分は酸発こう槽で酸生成に当たり、腸の部分は発酵タンクや消化液タンクに匹敵し、腎臓部分は、水処理施設にあたるということです。			
牧之原バイオマス発電の取り組みは、スーパー・食料品店・食品メーカーより食品残さ(お弁当等)が、発電所へ運搬されます。その時容器に入ったままで受け入れが可能として取り組んでいます。			

持続可能の高い処理方法によりCO2の発生抑制に貢献し、また、リサイクルフローの破綻リスクが圧倒的に低く、持続可能の高い処理方法しています。

食品リサイクル率向上、再エネ電源としての活用・CO2排出抑制・地元の新規雇用・環境教育としての場の提供など、様々な切り口での貢献度が高く、CSRへも寄与することに取り組んでいます。

この様に食品残さを原料としてリサイクルに貢献しバイオマス発電を売電し、発酵残さから堆肥を生産し、それを活用することで農家生産者に寄与し環境と地域に優しいとてもクリーンなプラント事業に取り組んでいます。

袋井市の可燃ごみ減量化に向けた取り組みの中での生ごみに対しては、食品ロスを減らす取り組みや水分を減らす「水切り運動」の啓発生ごみを自家処理できる家庭用生ごみ処理機やコンポスト容器の利用の周知となっていますが、今一步前に進めて袋井市もバイオマス発電所を誘致したらと考えます。牧之原市は、「環境リサイクルのエネルギータウン構想」「地方創生構想」を強調して、発電所の企業に対して工業用地を誘致し、市としても応援して成り立っているのです、約1,100坪で総工費18億かかったそうですが、理想としては、2000~3000坪の広さが欲しいと言っていました。

袋井市は「ゼロカーボンシティ」を宣言している以上バイオガス発電についても考えたらいかがでしょうか。

費用がかかるので、近隣市に話を持ち掛けて一緒に事業をしても良いと考えますので、一度この件について研究していただきたいと思いました。

調査研修
期 間

令和 4年 2月 2日 1日 ~

報告者
氏名

寺田 守

調査研究・研修結果及び所見 (参加議員それぞれが記入)

今回の視察は、現在焼却処理している食品廃棄物をバイオマス発電に活用している先進事例を見学し、今後の市の取組に活かしていこうとするものであった。バイオマス発電は有機物を嫌気性発酵させてメタンガスを発生させ、これを燃料として発電機を動かし電気を生み出そうとする施設である。かつて委員会の視察で家畜が糞尿を利用する発電施設があり、京都の事業者を視察したこともあった。しかし、このような食品廃棄物を利用して発電事業を行っている施設があり、しかも大都市を中心に事業化が進んでいることは、これまであまり知る機会が無かった。

午前の視察は、委員会室でZOOMで行われた。説明には、JFEエンジニアリング㈱静岡支店より白石支店長ほか社員に来ていただいた。同社はNKK(日本鋼管)と川崎製鉄が経営統合してできた会社で、資本金100億円、従業員10,000人の日本有数の重工業・プラントメーカーである。同社の事業の中にはごみ処理施設関係の事業もあり、様々な方法でごみの資源化を行っていた。バイオマス発電を行っている事業はその中の一つで、今回紹介されたのは、横浜市のある㈱Jバイオフードリサイクルである。同社は2016年設立で資本金6000万円、日量80tの生ごみを処理できるという。持ち込まれるごみは、資本提携しているJR東日本から出る食堂、弁当などの食品廃棄物や有機関係の産業廃棄物だという。また、この工場で作られる電力はグループ会社のアーバンエナジーを通じてグリーン電力として配電されるという。横浜市管内での一般廃棄物の処理費用は、kgあたり13円という。この施設で受け入れる処理費用は23円なので10円高いという。しかし、廃棄物を持ち込む企業は、焼却でなくリサイクルできるということにより、CO2削減、企業イメージの向上にもつながるといふ採算以外のことにメリットを得ている企業もあるとのことであった。

午後、視察訪問したのは牧之原市にある㈱ゲネシスのバイオマス発電プラントである。今回は実際の工場で、稼働している状態を視察することだ出来た。同市は浜岡原発に反対していることもあり、原子力に代わるグリーン電力の供給元としてこの工場を誘致したとのことである。誘致するときには臭気の問題が住民から心配されたが、創業してからは問題になっていないという。受け入れている食品廃棄物は工場から排出される産業廃棄物が主で、自治体のごみは受入れしていないという。売電事業他、発酵後の残渣は肥料として販売しているという。

今回2つのバイオマス発電を視察でき有益な情報を得ることができた。これを市のごみ削減につなげていくには、まだいくつか解決しなくてはならない課題があるが、将来への一つの解決策が示された。今後工場プラントの仕組み、関係する制度的な諸問題を含め、市としても調査研究をしていく必要がある。

(様式3)

調査研修 期 間	令和 4年 2月 2日	参加者 議員名	黒岩靖子
	令和 4年 2月 2日		

調査研究・研修結果及び所見

(参加議員それぞれが記入)

10時00分～11時30分 市役所第一委員会室にて(オンラインにて)

㈱Jバイオフードリサイクルとアーバンエナジー社が取り組んでいる、廃棄物を利用した循環型サービス事業、及び、エネルギー地産地消事業への取り組みについて。

ごみ減量化に取り組んでいる袋井のことを考えると、とても価値のある研修でした。廃棄物を処理するだけでなく、バイオマス発電に繋がっていく取り組みは、とても素晴らしい、大切な取り組みと思います。この施設では、総事業費は29億円、食品廃棄物の受け入れ量は、1日当たり80トン、発電量は、年間約1,100万トン、この施設でのCO₂の削減量は、年間で約5,500トン。このような規模で、袋井で考えることは難しいでしょうが、少しでも袋井にあった規模や方法で、取り組めることが出来たらいいと思いました。

13時30分～15時00分 牧之原バイオマス発電所にて

食品系産業廃棄物処理からバイオマス発電所の運営に至る取り組みについて。

ごみは焼却してしまうと灰となり、CO₂が排出されるが、牧之原バイオマス発電所で処理することにより、年間発電量は4百万キロワットで、牧之原市の1,100世帯分の電力に相当し、年間売電収入は1億5千万円にもなっています。また有機肥料に生まれ変わることが出来、SDGsの取り組みになっております。このような工場に特有な臭気については、若干は感じられたが、地元と協議の上決められた臭気指数10以内とし、問題はなさそうです。このような工場は全国にもっと広まってほしいと思いました。

脱炭素社会を目指し、地球環境にやさしく、人の体のためにも、廃棄物を利用した循環型事業を、当市でも是非取り入れるよう、前向きに進めていけることを願います。

(様 式 3)

調査研修 期 間	令和4年 2月 2日 ～ 令和 年 月 日	参加者 議員名	鈴木賢和
-------------	-----------------------------	------------	------

調査研究・研修結果及び所見

令和4年2月2日(水)午前10時～袋井市役所 5階 第1会議室にてJFEさんの企業説明がありました。2002年に川崎製鉄と日本鋼管(NKK)が経営統合しJEFが設立され、今回はグループ会社であるバイオフードリサイクル(横浜市鶴見区)様の工場での作業の工程がネット上で説明がありました。

主な内容は食物の搬入から粉碎し発酵に適する物とそうではない物を機械で仕分け、発酵に適する物を発酵タンクに送り込み、微生物の働きで食品廃棄物からバイオガスを生成させ、その燃焼によって電力を創出しリサイクルする工程です。

牧之原バイオマス発電所にて説明・見学をさせていただきました。ゲネシス様は、アーキアエナジー株式会社様の100パーセントの連結子会社です。2015年にバイオマス発電プラントを開始しました。牧之原バイオガス発電所は土地面積9828㎡に、静岡県牧之原市白井749-20に位置し、牧之原大茶園を背に駿河湾を望み、温暖な気候に恵まれた緑豊かなまちです。

バイオマス発電とは、酸素のない状態において微生物が原料に含まれる有機物を分解して、エネルギーを得る反応を言います。スーパーマーケット・飲食店・食品メーカーからでる一般廃棄物は前処理棟に搬入されます。廃棄物は包装容器など廃プラスチック、紙、木、金属などメタン発酵に適さないものも搬入されます。発酵に適する物と適さない物を機械で分別し、さらに原料をメタン発酵に適した状態に調合します。それらを発酵タンクに搬入し発酵温度36℃～40℃に調整された槽の中で発酵させ微生物が有機物を分解、その際出てくる代謝物がバイオガスとなります。メタン発酵後の消化液は液体肥料又は環境基準値以下に浄化し河川に放流します。食物が処理された個体は肥料化し、まきのはらのちからという商品で販売されています。

袋井市においても、捨てられるも食品を電気、飼料・堆肥の再生可能エネルギーとしてリサイクルする方法も必要ではないかと考えました。

(様式 3.)

調査研修 期 間	令和 4年 2月 2日	参加者 議員名	太田 裕介
	令和 4年 2月 2日		

調査研究・研修結果及び所見

(参加議員それぞれが記入)

【AM】

アーバンエネルギー事業取り組み説明・バイオマス発電所 Web 視察

JFE エンジニアリング静岡支店長白石様を講師に庁内にて「新電力」バイオマス発電事業の概要を教示いただく。ごみ減量化を進め、ゼロ・カーボンシティを目指す袋井市において残渣を再利用し電力に出来る施設は参考になる部分が極めて大きいと考える。

仮に袋井市で導入を考える場合、JFE エンジニアリングの方式だと 20 万人程度の人口域で事業として成り立つとのことなので現状の袋井市森町広域行政組合域内に加え、磐田市や掛川市との連携が必要になってくるが、自治体 PPS の電源供給源として実現不可能ではないものと感じたので、今後市に対しても提案していきたいと考える。

【PM】

株式会社ゲネシス 牧之原市食品リサイクルバイオガス発電所現地視察

牧之原市にて食品残渣を利用し発電、FIT 制度を利用し売電を行う牧之原バイオガス発電所を視察。県内全域の法人より産業廃棄物となった食品残渣を利用しているが、今後一般廃棄物も対象とし事業を拡大していくとのこと。現状処理に関しては通常の処理よりもコストが割高となっているが、環境意識の高い企業などが持ち込みを行っているとのこと。袋井市としても同様の施設の建設はもちろん、市内企業に対し牧之原バイオマス発電所含めたリサイクル施設の調査啓発を行っていくべきと考える。

国が推進するカーボンニュートラルに合わせて様々なリサイクル方式、新エネルギーの開発が進んでいる。ゼロ・カーボンシティを唱える袋井市としても積極的に調査研究を行い、他行政に先んじる対応ができるよう提案をしていきたい。

(様式 3)

調査研修 期 間	令和 4 年 2 月 2 日	参加者 議員名	自民公明クラブ 戸島哲夫
	令和 年 月 日		

調査研究・研修結果及び所見

(参加議員それぞれが記入)

世界的な課題と認識され、又い地球温暖化への対策として、脱炭素社会の実現が叫ばれているが、思うように進まない現状やおそれの認識している。

袋井市の現在、中意クリーンセンターのゴミ処理が、限界に近づいており、ゴミ減量化に向けて協議がされている。

今回、アパレルショップが取り組んでいる廃棄物を利用した商品の取り組みの説明を受けた。堆肥化以外の再利用として、発電という先進的な取り組みは、大変参考になった。

太陽光、風力、火力といった再生可能エネルギーは、注目されているが、天候に左右され、安定に供給できる利点は大きいと思う。

袋井市におけるゴミ減量化施策の参考にした。

なお、午後の現地視察は、公務と重なり欠席した。

(様式 4)

物 品 購 入 等 支 出 報 告 書

令和4年2月20日

会派代表者 様

会派名 自民公明クラブ

氏 名 山田貴子

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	2,970円
支出にかかる内訳 品 名 数 量 年月日 等	プリンターインク代 5色セット 1箱 3,300円 黒色(kel-mb) 2本 1,320円 黒色(kel-pb) 2本 1,320円 <u>合 計 5,940円</u> <u>5940円 × 1/2 = 2970円</u>
購 入 先	株式会社エディオン
支出年月日	令和4年2月20日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出して下さい。)



2022年02月20日

領収証

自民公明クラブ 様

金額 ¥5,940 -

但し

消費税等540円合んであります



株式会社 エディオン
(株式会社)
大阪府大阪市北区中之島二丁目
3番33号



No.312858170
発行店 横井インター店
電話番号 0538-45-1911

金額	内訳
現金	5,940
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

10%対象 ¥5,940
10%対象消費税 ¥540

お買上明細書

発行日 2022年02月20日(日) 11:42

店: 04220 横井インター店

電話 0538-45-1911

レジ担当者: [REDACTED]

販売担当者: [REDACTED]

No. 04220-812-805110 POS: 812

取引種別: 持帰

プリンタ消耗品		
エプソン		
KETA-BCL		
4988817386488	1	¥3,300
プリンタ消耗品		
エプソン		
KEN-MB		
4988817388388	2	¥1,320
プリンタ消耗品		
エプソン		
TAK-PB		
4988817388373	2	¥1,320
合計金額		¥5,940
(10%対象)		¥5,940
(10%対象消費税)		¥540

現金領収額 ¥5,940

お預り ¥8,000

お釣り ¥60

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和
平成 4年3月22日

会派代表者 様

会派名 自民公明クラブ
氏名 寺田 守

項目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金額	16.650円 8,325円 × 1/2
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	プリンター-消耗品 (インク) IC4CL76 × 1 ￥11,330 ICBK76 × 1 ￥5,320 計 ￥16,650 2020年2月20日
購入先	エフエム 袋井インク-店
支出年月日	令和 平成 4年2月20日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

EDON エディオン

領収書兼お買上明細

■エディオンカード会員さま■
商品の購入履歴・保証内容は
【エディオンネットショップ】
または【エディオンアプリ】の
マイページでご確認できます。

発行日 2022年02月20日(日) 16:48

店: 04220 袋井インター店

電話 0538-45-1911

レジ担当者:

販売担当者:

No. 04220-313-488748

POS: 313

取引種別: 持帰

プリンタ消耗品

エプソン

IC4CL78

4888617181023 1 ¥11,380

プリンタ消耗品

エプソン

ICBK78

4888617181080 1 ¥5,320

合計金額 ¥16,650

(10%対象) ¥18,860

(10%対象別売税) ¥1,618

現金領収額 ¥18,860

お預り ¥20,000

お釣り ¥3,350

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 2月 21日 /

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	546円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピーカウント料 (令和4年1月1日～1月31日分)
購 入 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)
支 出 年 月 日	令和 4年 2月 21日 /

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-0013
 袋井市新屋1丁目1-1
 袋井市役所5F
 袋井市議会 自民公明クラブ
 議員控室

毎度格別のお引立に預り厚くお礼申し上げます。
 ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、郡県名、届け日の変更は
 下記の窓口へ、「お問合せ番号」と共にご連絡をお願いします。

530-0005
 大阪市北区中之島3丁目2番18号
 住友中之島ビル 10F

富士フィルムサービスクリエイティブ
 事務サービス部

0001633#

御中



お問合せ番号：3301027988

TEL:0120-069-840 (001633)
 FAX:0120-497-002

お支払約束手日	2022年02月21日
お支払方法	口座振替
金融機関名	
本・支店名	
預金種目/口座番号	*****
指定口座名	上記、お支払約束手日に口座より引落しさせていただきます。

備考：

FUJIFILM

請求書

発行日：2022年01月27日
 請求書番号：820126-0002404

様

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



今回ご請求額 546円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
 お問合せ番号：3301027988 電話：0120-069-840

1	料金項目/品名	期番/送品日	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2022/01/01-2022/01/31				497
2		1000円	73	7.09	497	497
3	ご使用合計		73			
4						
5	【代金/料金合計】					497
6	【消費税および地方消費税(10%)】					49
7	【今回ご請求額】					546
8						
9	*ご利用機種/機械番号:DocuCentre-V 2060 CP-4T 601923					
10	(今回) (前回) (ガスト) (ミス)	2022/01/01-2022/01/31				
11	1(9829)(9758)(0)(0)					
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

15201 01008 07A 01008 07A 01 1 2 11901040 8319232 3301027988 3301027988 3301027988
 31 0131 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH 01 3 001633 1

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同様に記号の略記により記されています。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 3月 3日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	14,904 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピー機リース料 (3月分)
購 入 先	シャープファイナンス(株)
支 出 年 月 日	令和 4年 3月 3日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-8666
静岡県袋井市新屋1-1-1

袋井市議会 自民公明クラブ 御中

(1302 5601K6016776 1303) XD5-025

102-0083

東京都千代田区麹町5丁目1番地1
住友不動産麹町ガーデンタワー
シャープファイナンス(株)
事務センター お客様窓口
TEL:0570-003338



【営業時間 10時-17時(土、日、祝日を除く)】

平素は、弊社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、ご確認の上お支払賜りますようお願い致します。
万一、内容にご不審な点がございましたら、お問い合わせ番号をお申し出のうえ、
右記までご連絡下さい。

ご請求金額をお支払期限〔金融機関非営業日の場合は、その翌営業日〕に、
右記ご指定口座より引落しさせていただきますので、
お支払期限の前日までにご入金をお願い致します。
お客様の情報を保護するため、口座番号は表示しておりません。

お問い合わせ番号	5601K6016776		
お支払期限	2022年3月3日		
ご請求金額(税込)	14,904円		
消費税率別 請求金額 /内消費税等	C 8.0%	14,904円	1,104円
	合計	14,904円	1,104円
(ご指定口座)	*****		

〔当月ご請求内訳〕(金額単位:円)

ご契約番号	お支払開始日	商品名	ご請求金額	税	内消費税等	備	考
ご契約形態	回目/総回数	機種名 (数量)	(税込)	率			
5601K6016776	2018年7月3日	デジタル複合機	14904	C	1104		
※一括契約	4回目/60回	DC-V2080C-IT (1)					
税率 C= 8.0%			合計	14904	1104		

下段:保守料

XD007

振込金 受取書
(兼手数料)

依頼日 年 月 日 (銀行切りはなし)

金額 * * * * * 円

先方銀行 * * * * *

受取人 * * * * *

番号 * * * * *

依頼人 * * * * *

手数料 円

記の金額正に
取りました。
(取扱店)

銀行 取扱銀行
支店 取扱印
(取扱店→依頼人)

〈取引銀行へのお問い合わせ先〉
本枠内を打電して下さい。

* 振込依頼書 *

科目

依頼日 年 月 日 振込指定 電信扱 手数料 円

先方銀行 * * * * * 金額 * * * * * 円

預金種目 * * * * * 口座番号 * * * * *

お受取人 (フリガナ) * * * * *

口座名 (漢字) * * * * *

住所 * * * * *

電話番号 * * * * *

ご依頼人 (フリガナ) * * * * *

口座名 (漢字) * * * * *

住所 * * * * *

電話番号 * * * * *

金額内訳表

金額	円	千	百	十	円
現金					
内 当手					
他手					
10,000	0	000	00	00	00
5,000		000	00	00	00
2,000		000	00	00	00
内 -1,000		000	00	00	00
500		00	00	00	00
100		00	00	00	00
合計					

番号は必ず打電して下さい。

取扱銀行 取扱印 (取扱店保存)

記号	お支払い金額	お預かり金額	繰上引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF✓ 利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同様に記号の付記により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 3月 11日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ



氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 ⑩事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	220,000円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	・タブレット端末利用議員負担金 2,000円×11カ月×10名分=220,000円
購 入 先	袋井市
支 出 年 月 日	令和 4年 3月 11日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

納入通知書・領収書

発行主管課名	総務係	36003
令和 3年度	1	一般会計
科目	款	項
22	5	2
目	節	細節
1	1	1
伝票番号	0044942 - 001	
納入者 住所	袋井市新屋1-1-1	
氏名	自民公明クラブ 会派代表者 高木 清隆 様	
	下記の納期限までにお支払い ください。	
	令和 年 月 日	 袋井市長
納入期限	令和 4年 3月25日	
納入金額	¥220,000	
納入目的	タブレット端末利用職員負担金	
上記のとおり領収しました。		
袋井市指定金融機関等		
納入場所		
下記の金融機関の本店又は支店 静岡銀行 遠州中央農業協同組合 スルガ銀行 浜松磐田信用金庫 みずほ銀行 島田掛川信用金庫 清水銀行 静岡県労働金庫		

(納入者用) 静岡県 袋井市



(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 3月 22日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 佐野 武次

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 ⑦ 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	3, 6 5 7 円
支出にかかる内訳 ▶ 品名 ▶ 数量 ▶ 年月日 等	コピーカウント料 (令和4年2月1日～2月28日分)
購 入 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)
支 出 年 月 日	令和 4年 3月 22日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

437-0013
 袋井市新屋1丁目1-1
 袋井市役所5F
 袋井市議会 自民公明クラブ
 議員控室

毎度格別のお引立に預り厚くお礼申し上げます。
 ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、都課名、届け日の変更は
 下記の窓口へ、「お問合せ番号」と共にご連絡をお願いします。

530-0005
 大阪市北区中之島3丁目2番18号
 住友中之島ビル 10F

富士フィルムサービスクリエイティブ
 事務サービス部

0002381#

御中



お問合せ番号：3301027988

TEL:0120-069-840 (002381)
 FAX:0120-497-002

お支払約束手	2022年03月22日
お支払方法	口座振替
金融機関名	XXXXXXXXXX
本・支店名	XXXXXXXXXX
預金種目/口座番号	XXXXXXXXXX
指定口座名	上記、お支払約束手日に口座より引落しさせていただきます。

備考：

FUJIFILM

請求書

発行日：2022年02月24日
 請求書番号：820222-0005516

様

今回ご請求額 3,657円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
 お問合せ番号：3301027988 電話：0120-069-840

1	料金項目/品名	期番/送付NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2022/02/01-2022/02/28				3325
3	ご使用合計	1000000	475	7.00	3325	
4			475			
5	【代金/料金合計】					3325
6	【消費税および地方消費税(10%)】					332
7	【今回ご請求額】					3657
8	※ご利用機種/機械番号:DocuCentre-V 2060 CP-4T 601923					
9	【今回】(前回)【サブ】(※)					
10	1(10304)(9829)(0)(0) 2022/02/01-2022/02/28					
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

15201 01008 07A 01008 07A 01 1 2 11901040 8319232 3301027988 3301027988 3301027988
 28 0228 01 0A0 510 1NK 0000 1/1 001 0 TCH 01 3 002381 1

記号	お支払い金額	お預かり金額	残し引き残高	備考
1 03-10-20 BA	*750,000 CD	} 返還金	*1,811,245	329
2 03-10-20 BA	*750,000 CD		*1,061,245	329
3 03-11-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,046,341	
4 03-11-22 BF✓	*184 フォフィルムBI✓		*1,046,157	
5 03-12-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,031,253	
6 03-12-20 BF✓	*3,796 フォフィルムBI ✓		*1,027,457	
7 04-01-04 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*1,012,553	
8 04-01-20 BF✓	*415 フォフィルムBI ✓		*1,012,138	
9 04-02-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*997,234	
10 04-02-18 BF ✓	*39,050 CD 視察バス代・振込手数料✓		*958,184	329
11 04-02-19 AF ✓利息		*6	*958,190	
12 04-02-21 BF✓	*546 フォフィルムBI✓		*957,644	
13 04-03-03 BF✓	*14,904 シャープファイナンス✓		*942,740	
14 04-03-11 BA ✓	*220,000 CD タブレット端末利用✓		*722,740	329
15 04-03-18 BA	*5,880 CD 高木清隆 (持込)		*716,860	321
16 04-03-18 BA	*17,961 CD 金谷弘隆		*698,899	321
17 04-03-18 BA	*29,660 CD 山田崇子		*669,239	321
18 04-03-18 BA	*25,000 CD 金谷賢和		*644,239	321
19 04-03-18 BA	*25,000 CD 太田裕介		*619,239	321
20 04-03-22 BF✓	*3,657 フォフィルムBI✓		*615,582	
21 04-03-29 BA	*185,262 CD 会費をより・折込料		*430,320	
22 04-03-29 BA	*13,990 CD 香田 豊		*416,330	
23 04-03-29 BA	*7,854 CD 高木 (抗原検査)		*408,476	
24				

●記号の説明

AA, AF入金
 FA, FF支払
 CD, 1, 2, 3, 4他店入金
 TF, TO貸付
 BA, BF売込

●借入金及び借付とする借入額と受入った借金は、お支払い金額代り
 と表示し、その右に括弧しのできる予定の日を表示します。
 なお、本文が同様に記号の付記により異なります。

(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4年 3月 28日

会派代表者 高木 清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 高木 清隆

項 目 (該当項目に○印)	① 調査研究費 2 研修費 3 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	7, 8 5 4 円
支出にかかる内訳	■会派視察研修 (令和4年2月2日実施) 抗原検査キット 新型コロナウイルス抗原検査 (10人分・視察前実施) 7, 8 5 4 円 (会派長立替) ■目 的 再生エネルギーについての研修及び現地視察 ・市役所内研修 (午前) (株)バイオフードサイクル及びアーバンエナジー(株)の事業 説明 ・現地視察研修 (午後) 牧之原バイオマス発電所 (牧之原市) ■参加者 高木清隆・寺田 守・山田貴子・鈴木弘睦・戸塚哲夫 村井勝彦・太田裕介・鈴木賢和・黒岩靖子・佐野武次
購 入 先	中北薬品 (株)
支 出 年 月 日	令和 4年 3月 28日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

領収証 (木)

受領番号 2957382

得意先コード

得意先名

自民公明クラブ

様

バーコード

金額

7854

回収金区分	回収金区分	金額 (内訳)	備考
1. 現金	/	7854	
2. 小切手			
3. 銀行振込			
4. 口座振替			
5. 手形			
6. 振替			
7. 相殺			
8.			

印紙税申告納付
付いた印紙は
税務署承認済

※金額欄は保証証書以外は無効
※社印・並正印の無いものは無効
※金額を訂正したものは無効
※金額欄に「コンピューター」が印字されて
いないものは無効



上記の金額を正に領収致しました。 受領年月日

年 月 日 2022年3月28日

※領収書の宛先は次の通りです
相違の際は、担当部・支店長迄お知らせ下さい。

売掛金額

中北薬品株式会社
名古屋市中区丸の内3丁目
460-6515 電話052-9711111



4300802021-86-00

043 0879580-00

納品書

2022年 03月 28日

9038380

指定得意先



中北薬品株式会社

自民公明クラブ

様

取引区分	MSコード	出荷元
お買上品	32664	

浜松
浜松市東区将監町
23番1号

TEL 053-463-1311

毎度お引立ていただきありがとうございます。

行	品名・規格・容量	数量	単価	金額	税額	備考
1	富士レピオ 4987270260319 イブライン SARS-CoV-2 10テスト	1	7.140	7.140	714	K4BCB020 202310
2						
3						
4						
5						
摘要 自己配送		計		7.140	714	総合計
			出荷元			7.854

浜松市東区将監町23番1号

浜松支店

向精神薬:K1K2K3 麻薬:M 覚せい剤原料:S 毒薬:D 劇薬:Z 処方箋医薬品:R 要指示医薬品:Y 生物由来:# 医療機器クラス:1234 特定保守管理:ト 設置管理:セ
要指導医薬品:A 第一類:O1 指定第二類:O2シ 第二類:O2 第三類:O3 毒物劇物:G 保冷:H 酒類:P セルフメディケーション税制:T

請求書

令和 4年 3月 28日

自民公明クラブ 御中

下記の通り御請求申し上げます。

税込合計金額 ¥7,854.-

静岡県浜松市東区狩野町23番1号
 中北薬品株式会社
 支店長 宮田 貴幸
 電話 053-463-1311
 FXA 053-464-5623

合計金額 ¥7,140.- 消費税 ¥714.-

月日	メーカー	品名	単位・容量	数量	単価	金額	消費税
03.28	富士レボオ(株)	エスプライン SARS-CoV-2	10テスト	1	7,140	7,140	714
		以下余白					
合計						7,140	714

備考: 振込先



(様式 4)

物品購入等支出報告書

令和 4 年 3 月 29 日

会派代表者 高木清隆 様

会派名 自民公明クラブ

氏名 会派長 高木清隆

項 目 (該当項目に○印)	1 調査研究費 2 研修費 ③ 広報費 4 広聴費 5 要請・陳情活動費 6 会議費 7 資料作成費 8 資料購入費 10 事務所費 (9 人件費は別の任意様式)
金 額	185,262 円
支出にかかる内訳	■自民公明クラブ会派だより作成費 185,262円 ・自民公明クラブ会派だより (B4版) 作成費 作成枚数 18,610枚 作成費用 18,610枚×5.95円/枚=110,729円 ① ・自民公明クラブ会派だより 折込料 (配送手数料含む) 折込費用 18,610円×3.1円/枚= 57,691円 ② ・消費税額 168,420円(①+②)×10%=16,842円 ・発行日 令和4年3月31日
購 入 先	袋井市高尾町24番地の5 高尾印刷(株)代表取締役 山田修右
支 出 年 月 日	令和 4 年 3 月 29 日

※裏面に領収書添付

(会派の広報は、発行後議会事務局に1部提出してください。)

領 収 書

No. 004431

自民公明クラブ 様

令和 4年3月30日

¥ 185,262,-

但し会派Eより印刷、折込代
上記金額正に領収いたしました



扱者印

高尾印刷株式会社

静岡県袋井市高尾町24番地の5
電話 <0538> 42-3201
FAX <0538> 43-0289

税抜金額

消費税等

納 品 書

No. 00000553

売上日 令和04年03月30日

PAGE 1

〒437-0027 袋井市高尾町24番地の5

高尾印刷株式会社

代表取締役 山田 修 右

TEL <0538> 42-3201

FAX <0538> 43-0289

自民公明クラブ 様

下記の通り納品致します

取引銀行

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自民公明クラブ会派だより B4 4/4c	18,610	枚	5.95	110,729	課10.0%
折込料 (配送手数料含む) (3/31折込)	18,610	枚	3.1	57,691	課10.0%
	税抜額	168,420	消費税額	16,842	合計
					185,262

自民公明クラブ



2022年3月

発行責任者 会派長 高木清隆 / 090-8736-2189

(袋井市議会会派だより発行委員会)

令和4年度予算の編成に関する提言・要望事項と市の対応状況

市政全般

① 感染症による社会変化に柔軟に対応し、発展を継続できるまちづくり

対応 > 新型コロナウイルス感染症に対する3回目のワクチン接種を円滑に実施するとともに、ウイルスとの共存を前提とした経済活動や日常生活に向け、飲食や観光分野のほか、文化芸術活動などの再開、充実などに向け取り組んでいく。

③ 市民の生活を守るため、激甚化する自然災害への備えと、防災力の強化と見直し

対応 > 年2回の防災訓練で住民が主体となった避難所運営訓練を実施し、多くの市民に参加を促すとともに、各自主防災隊での防災の取り組み支援や助言、先進的事例を他の自主防災隊へ横展開を図るなど、行政だけでなく、皆で行動し、防災力の強化につなげていく。

● 幼・小・中一貫教育のさらなる推進と、市民に対しては見える化を

対応 > 「幼稚園等から小学校への切れ目のない接続」、「地域や保護者を巻き込んだ教育活動」、「子供の命を守る防災」に重点を置き、幼小中一貫の仕組みを活かした教育を推進していく。見える化はホームページや来年度導入するアプリ等を効果的に活用する中で進めていく。

● 持続可能で、暮らしやすい地域社会の実現と、地域経済の好循環を促す基盤整備の促進

対応 > 都市拠点や地域拠点などの主要な拠点への都市機能の誘導・集積と、集落拠点との連携強化を図り地域特性に応じたまちづくりの推進を図るとともに、森町袋井インター通り線等の幹線道路の整備促進に向けて 検討を進めていく。

● 市域の経済や雇用を支える担い手としての、小規模事業者への支援策の拡充

対応 > 袋井商工会議所に「経営力強化推進アドバイザー」を設置し、新たな活動を展開する事業所への企業間連携やマッチング等についての助言、経営革新計画の策定支援など、経営力強化への支援を行う。

● 防潮堤の残区間の早期整備と海岸侵食対策への取り組み強化

対応 > 防潮堤整備については継続をし令和5年度に市施工分の完成を目指していく。海岸侵食対策事業については、県事業であるため養浜及びサンドバイパス事業の持続的な取り組みについて要望していく。

● 消防団員の処遇改善と新規団員確保に対する支援

対応 > 令和4年度当初予算において、火災出動報酬やその他活動報酬の新設及び個人への報酬振込み等の処遇改善策を行う。

② 期待と魅力を感じる住み心地の良い袋井づくり

対応 > 令和4年度の予算編成方針の重点項目とし「誰もが暮らしやすい住環境の充実」を柱として掲げており、賑わいと活気あふれる都市拠点の創出や誰もが移動しやすいまちづくりを推進するとともに、治水対策の強化など自然災害に対する取り組みを進めていく。

④ デジタルデバイド(情報格差)対策に取り組み、社会のスマート化へ

対応 > コロナ禍によってデジタル化が加速する一方、デジタルデバイド対策は社会全体の課題である。デジタルを苦手とする市民ともデジタルによる豊かさが享受しあえるスマート社会の実現を目指していく。

● 市民が安心を実感できる、地域医療体制の構築と、検診受診率向上の推進

対応 > 中東遠総合医療センターや診療所、県・保健所との地域内連携を密にすることで、今後も切れ目のない医療を提供していく。また、疾病の重症化を予防するために集団がん検診の実施に加え「総合検診」を復活させるなど、市民にとって検診を受けやすい体制整備を行っていく。

● 高齢者の移動手段確保に向け、地域の実情に合わせた地域公共交通のあり方の検討を

対応 > 高齢者の移動手段確保と地域主体の公共交通の構築を目標として定め取り組んでいる。袋井東地区で実施している新たな移動手段である「(仮称)地域タクシー」の試験運行結果を分析し、本運行に向けて取り組んでいく。



現在運行中のデマンドタクシー

● 農業振興に向けた、本市独自の助成制度の構築と、農業施設のさらなる改修・更新を

対応 > 本市独自の助成制度である「担い手農家等機械整備事業」や「6次産業化促進支援事業」「茶業支援対策事業」を活用し、先端技術の導入やECサイト等による販路拡大に取り組む。

● 流域治水構想に基づいた地域総合治水対策への取り組み推進

対応 > 気候変動の影響による水災害の激甚化、頻発化等を踏まえ、河川整備などの対策を一層加速させ、集水域から氾濫域にわたる流域のあらゆる関係者が協働し、ハード・ソフト一体で多層的に進める考え方で、国・県と流域市町と協力してさらなる取組を検討していく。

● 地域力向上に向けた支援と、情報提供と情報発信の充実

対応 > 自治会運営交付金の交付や住民の活動拠点となるコミュニティ施設への整備補助などを行うとともに、自治会加入促進マニュアル等を作成し、支援していく。また、LINE公式アカウントや地域版ホームページによる効果的な情報伝達・情報発信に努める。

個別分野

〓 ゴミ減量化・カーボンニュートラルの実現に向けて 〓

バイオマス発電所・食品リサイクルバイオガス発電所視察

袋井市喫緊の課題解決のため、先進の取り組みを視察してまいりました！

研修・視察内容

横浜市：株式会社Jバイオフードリサイクル オンライン視察

牧之原市：株式会社ゲネシスバイオガス発電所視察

食品廃棄物を焼却処分しないことで可燃ゴミ削減・CO2排出量削減

微生物の働きで食品廃棄物からバイオガスを生成、その燃焼で発電をおこなうリサイクルシステム



自民公明クラブの会派代表質問 令和3年11月定例会にて、質問や提言などをいたしました

- 令和4年度 予算編成方針について(重点施策・新規施策や行政運営についてなど)
- コロナ禍からの、地域経済の再生策について(地域経済再生に向けた取り組みと支援策について)
- 市内産業と地域経済の成長に向けて(中心市街地の活性化・魅力あるまちづくりの推進など)
- 企業誘致に向けて(企業誘致による地域活性化・土地利用について・道路整備など)
- 観光振興に向け、歴史資源の活用を(大河ドラマとのタイアップ・史跡の保存、活用など)
- 省エネルギー・再生可能エネルギーの推進に向けた取り組みについて(再生可能エネルギーの利用・脱炭素社会に向けての施策など)
- 農業振興に向けて(後継者不足の解消・耕作放棄地対策・スマート農業の推進など)
- 市民の健康に向けたバージョンアップに向けて(新型コロナウイルス感染症対応・スポーツ施設の整備についてなど)
- より良い子育て環境の構築について(放課後児童クラブの環境整備・職員の確保、待遇改善など)
- 災害時における備えと避難所の備えについて(避難所の安全対策・避難所のユニバーサル対応など)
- 無電柱化に向けて(防災の観点からの無電柱化計画について)
- 地方創生・「転職なき移住」への取り組み(転職なき移住に対応する環境整備・テレワーク促進施策など)
- 地方創生・市内高等学校との包括連携協定の締結に向けて(若い世代のアイデアを活かしたまちづくり・人材育成など)



浅羽海岸の太平洋自転車道



今井小学校児童が田植えを体験



自民公明クラブの一般質問 議員それぞれが市議会定例会で質問や提言などをいたしました

教育・保育

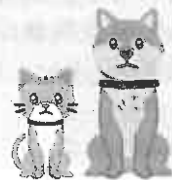
- 図書館、児童館の新設について
- 一時預かり事業の拡充について
- いじめ問題に対応する部署の設置について
- 放課後児童クラブの待機児童解消に向けた取り組みについて
- 緊急事態宣言下における子供の心のケアについて
- 袋井商業高等学校の5年制化の推進について
- 袋井市教育会館の利用促進について
- 男性が育児休業を取得しやすくなる環境の整備について
- コロナ禍でのよりよい学校生活環境整備について
- ICT教育における視力低下などのデメリットに対する取り組みについて
- 学校のバリアフリー化について
- 学校の教室や体育館の照明器具の更新について
- 教員不足の解消と教員の働き方改革について
- 学校給食センターの設備更新について



放課後児童クラブ

健康・福祉

- コロナワクチンの無駄のない活用に資する制度について
- 子どもの貧困対応について
- コロナ禍における雇用状況と対応について
- 総合相談窓口の強化について
- コロナ禍での高齢者体力低下対策について
- 高齢者の歯科検診推進について
- スポーツ施設の改修、整備について
- コロナ禍における公共施設の利用状況と支援策について
- 犬猫殺処分ゼロに向けての取り組みについて



防災・減災

- 要支援者の方々に対する災害時支援と防災訓練の重要性について
- 女性の視点を活かした防災会議と女性防災リーダーの育成について
- 地元気象台と連携した市の防災活動について



交通安全

- 市森町袋井インター通り線の整備と沿道開発について
- 新磐田スマートインターチェンジへのアクセスについて
- 通学路の安全対策について
- 生活道路整備の現状と課題について
- 通学送迎バスの導入について
- 道の駅設置と整備について
- 飲酒運転根絶に向けた施策について



年末の交通安全運動一時抑留現場



地域防災訓練

農業・文化・まちづくり

- 企業誘致先の基盤整備について
- 市発注業務の市内業者比率アップ施策について
- 袋井の特産を活かしたグルメシティ構想の具現化について
- 隣接市町との広域連携について
- 選挙投票率向上に向けた取り組みと啓発について
- 自治会組織の活性化に対する取り組みについて
- 防犯まちづくりの取り組みについて
- ふくろい遠州の花火を利用したまち活性化について
- 本市におけるSDGsの取り組みについて
- 農業用水の安定的な取水支援について
- 文化財保存活用地域計画策定の課題について
- 「海」の環境資源化推進について
- 持続可能な都市づくりへの取り組みについて
- 基幹産業としての農業の持続的な発展のための取り組みについて
- 地域の祭典の活性化と祭典を活かしたまちづくりについて
- 経営基盤強化に向けたDX導入支援策について
- 袋井市内喫煙所撤去後の周辺環境について
- 有機農業普及の支援策について
- 公共建築物等における木材の利活用について
- 公共施設の利用向上に向けた取り組みについて



ふくろい遠州の花火



山名神社境内の植子



用水取水回



木材活用した袋井西コミュニティセンター



自民公明クラブのメンバーです

寺田 守 建設経済委員会副委員長

山田 貴子 議会運営委員会副委員長 建設経済委員会委員

鈴木 弘睦 議会運営委員会委員長 民生文教委員会委員

佐野 武次 総務委員会委員長

村井 勝彦 民生文教委員会委員長 広報委員会副委員長 議会運営委員会委員

黒岩 靖子 総務委員会委員

鈴木 賢和 民生文教委員会委員 広報委員会委員

太田 裕介 建設経済委員会委員

高木 清隆 会派長 総務委員会副委員長 議会運営委員会委員

戸塚 哲夫 議長 総務委員会委員